

かんたん工事写真帳3で作成できる 客先提出用電子工事写真帳 を活用しましょう！

作成された工事写真帳は、紙に印刷して客先に提出するのが一般的ですが、本ソフトでは、それを元にして客先提出用電子工事写真帳を作成し、それを CD・DVD・USBなどの記憶媒体に入れて客先に提出することも可能です。

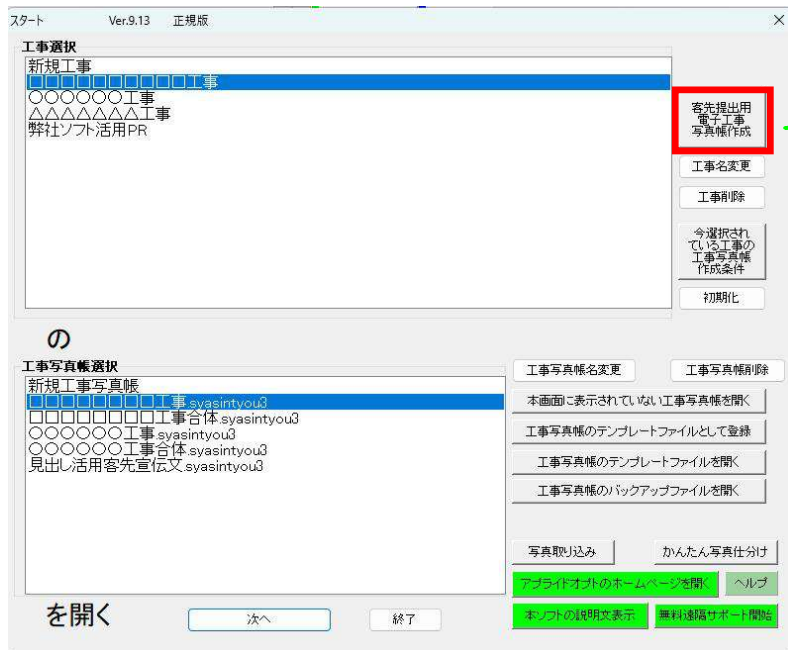
客先提出用電子工事写真帳は下記の長所がありますので、今後は紙に印刷して客先に提出するのは止め、客先提出用電子工事写真帳を提出するだけで済ますことはできないでしょうか？

弊社は実務経験がありませんので確たることは申せませんが、可能であれば、客先と折衝してみてください。

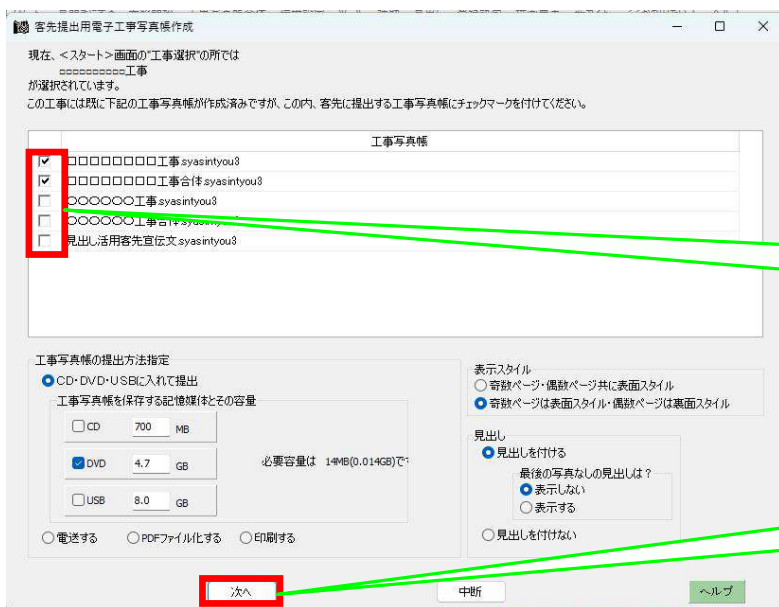
【客先提出用電子工事写真帳の長所】

- ①紙に印刷する場合のコストがなくなる。
- ②客先にとっても下記のメリットがある。
 - 見出しをクリックすれば、すぐに見たい工事写真にアクセスできる。
 - 紙で印刷されたものよりも記憶媒体は小さく、保管が容易

次のページ以降で客先提出用電子工事写真帳の作成方法を説明致します。



本ソフトを起動すると最初に表示される<スタート>画面で客先に提出したい工事写真帳が含まれている工事を選択した後このボタンをクリックします。

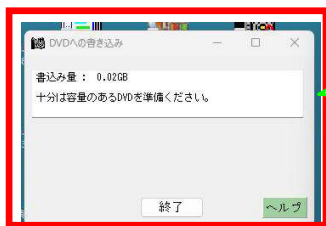


表示されたこの画面で客先に提出したい工事写真帳にチェックマークを付けます。複数の工事写真帳にチェックマークを付けても結構です。

その上で、この【OK】ボタンをクリックします。

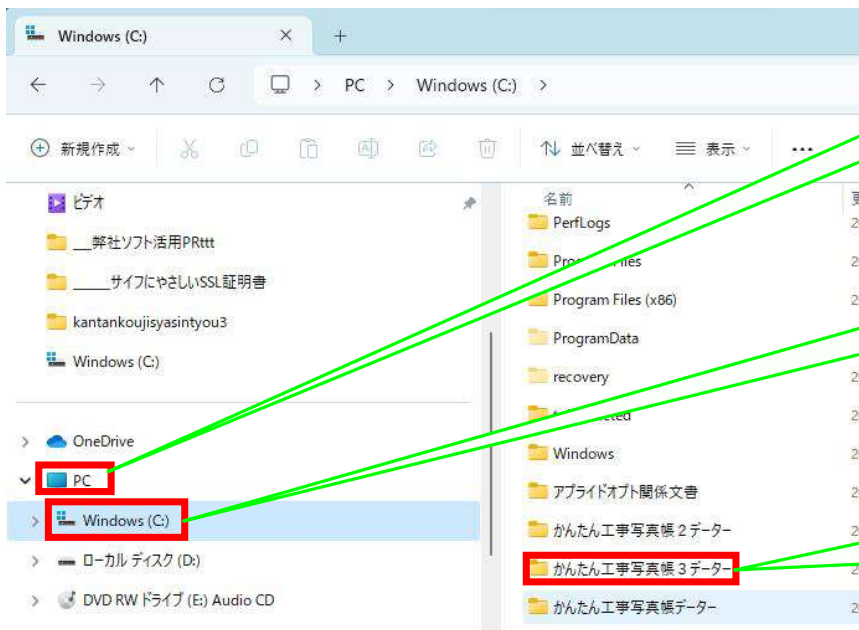


客先提出用電子工事写真帳の作成が開始され、その進捗状況を表示するこの画面が表示されますので、この画面が消えるまで待ちます。なお、途中で「エラー」のメッセージが表示されることがありますが、問題なく進捗してゆきますので、この画面が消えるまで待ちます。



客工事写真帳の作成が完了したら、この画面が表示されますので、客先に提出する記憶媒体の必要容量をこの画面で読み取った上で、【OK】ボタンをクリックします。

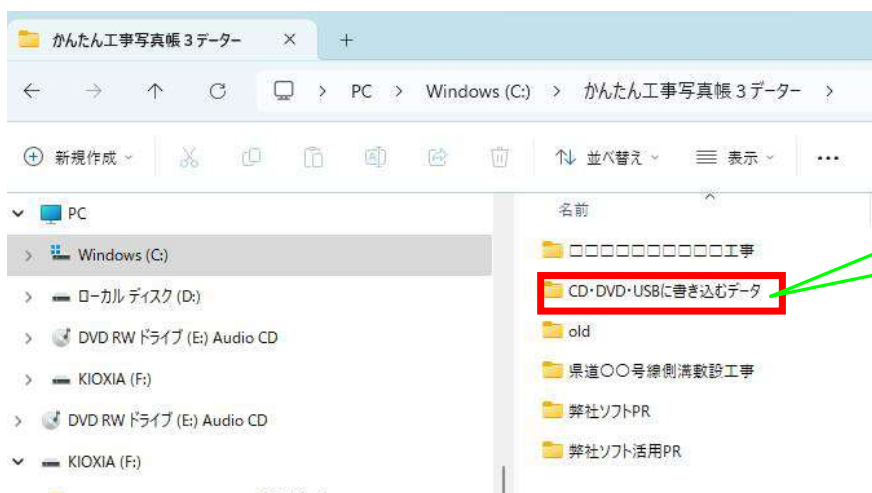
すると、「かんたん工事写真帳3」は自動的に終了します。



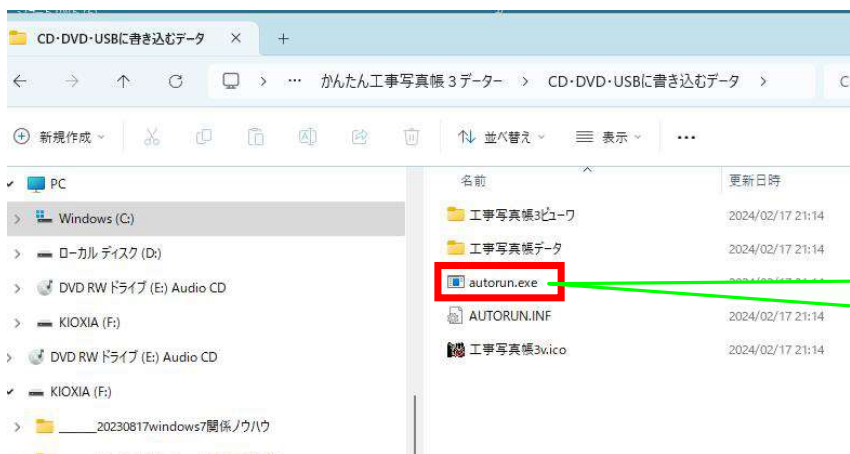
エクスプローラを起動し、PCを開きます。

上記操作で表示されたWindows (c) を開きます。

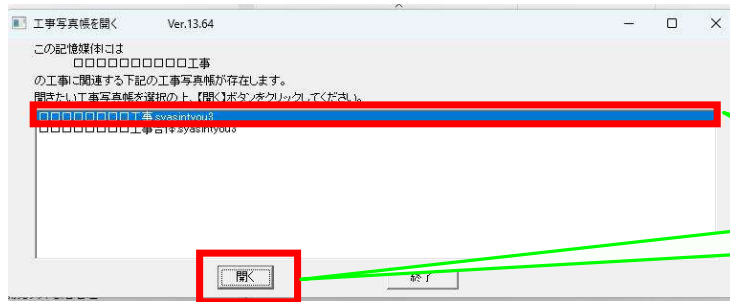
〈かんたん工事写真帳3データ〉のフォルダを開きます。



〈CD・DVD・USBに書き込むデータ〉のフォルダを開きます。



このautorunまたはautorun.exeと表示されているファイルをダブルクリックします。



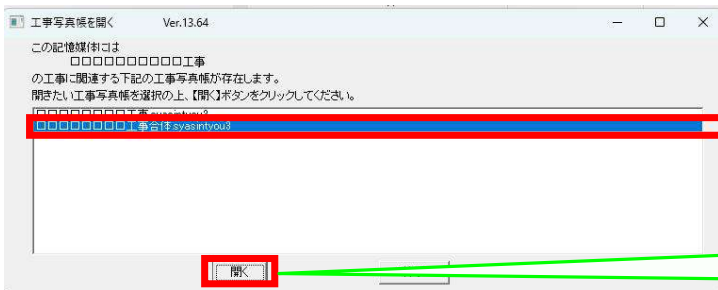
この画面が表示されますので、表示されている工事写真帳のいずれかをクリックします。

その上で【開く】ボタンをクリックします。



客先提出用電子工事写真帳が開きましたので、左側に表示されているすべての見出しを順次クリックしてゆきます。すると、それぞれの見出しに対応した工事写真帳が右側に表示されますので、その内容が正しいことをチェックします。

すべてのチェックが完了したら【閉じる】ボタンをクリックします。



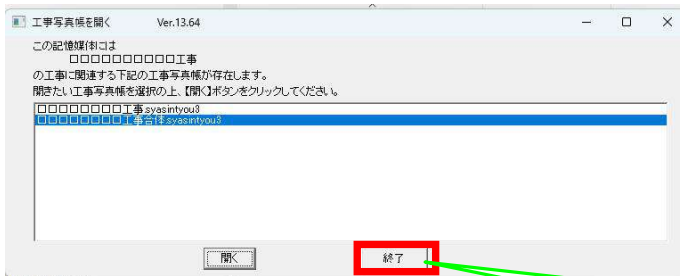
元の画面が再び表示されますので、まだチェックしていない工事写真帳があれば、それを選択します。

その上で【開く】ボタンをクリックします。

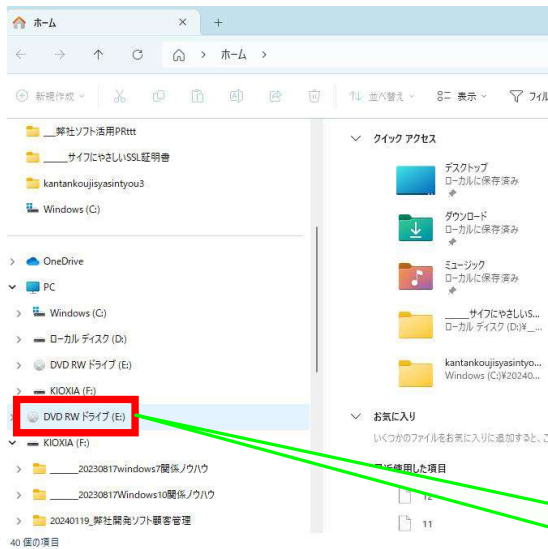


また、別の客先提出用電子工事写真帳が開きましたので、先程行ったと同じようなチェックを行います。

その上で【閉じる】ボタンをクリックします。



再び、元の画面が表示されますので、すべての工事写真帳の内容のチェックが完了したら【終了】ボタンをクリックします。



この客先提出用電子工事写真帳を収納するのに十分な容量があるCDかDVDをパソコンに装着した上で、エクスプローラを起動し、ここをダブルクリックします。

なお、USBに客先提出用電子工事写真帳を収納する場合は、これから説明する操作要領の内、フォーマットに関する操作は不要ですが、後は似たような操作をします。



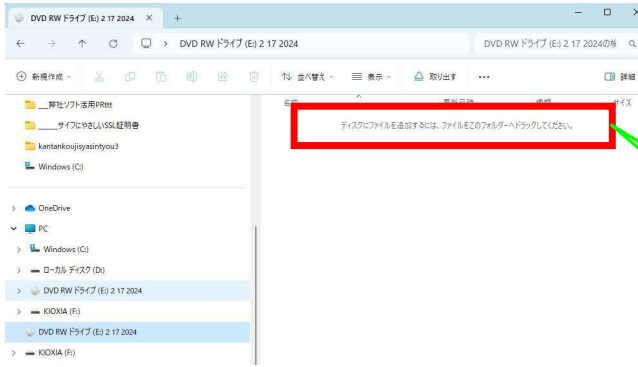
この画面が表示されますので、こちらを選択します。

その上で【次へ】ボタンをクリックします。

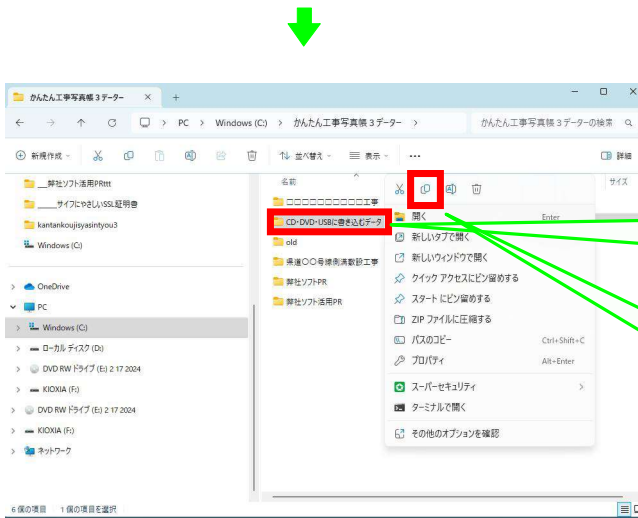


上記操作によって、フォーマットが開始され、その進捗状況がこの画面に表示されます。



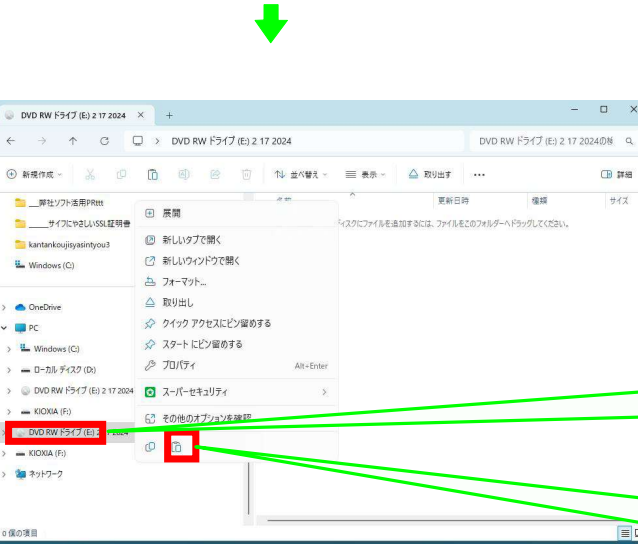


フォーマットが終了すると
このようなメッセージが
表示されます。
それは書き込みが可能に
なったことを意味します
ので、以下の操作を移っ
てゆきます。



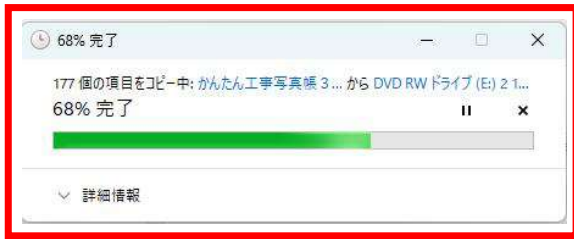
先ほど見た、
Windows (C)
のドライブの中の
「かんたん工事写真帳3 データ」
のフォルダーの中の
「CD・DVD・USBに書き込むデータ」
のフォルダーの所で右クリックしま
す。

コピー操作をするため、
上記の右クリックの操作
によって表示された画面
の中のここをクリックし
ます。

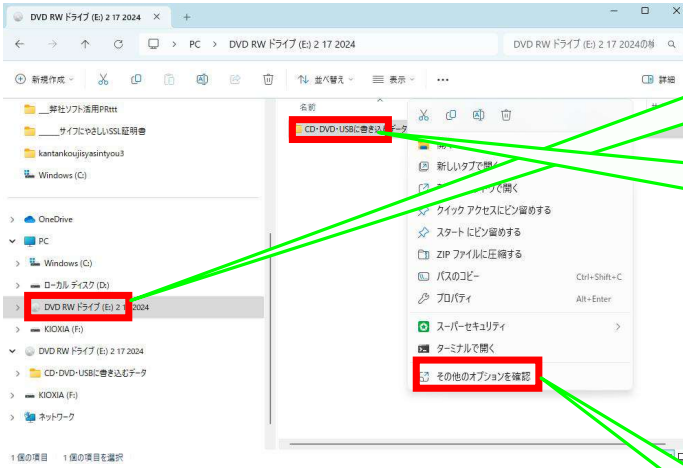


コピーは終わりましたので、
次にそれを貼り付ける操作を
はじめます。
そのために先ず
DVD RW ドライブの所で
右クリックします。

右クリックにより表示された画面の
中のここをクリックします。

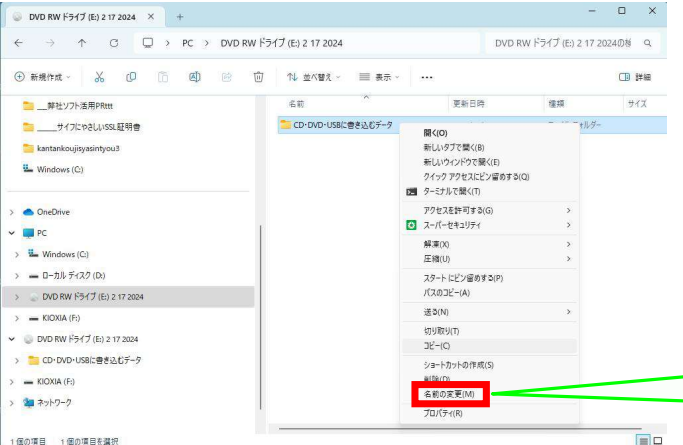


上記の操作で記憶媒体への書き込みが開始されます。そして、その進捗状況がこの画面に表示されます。



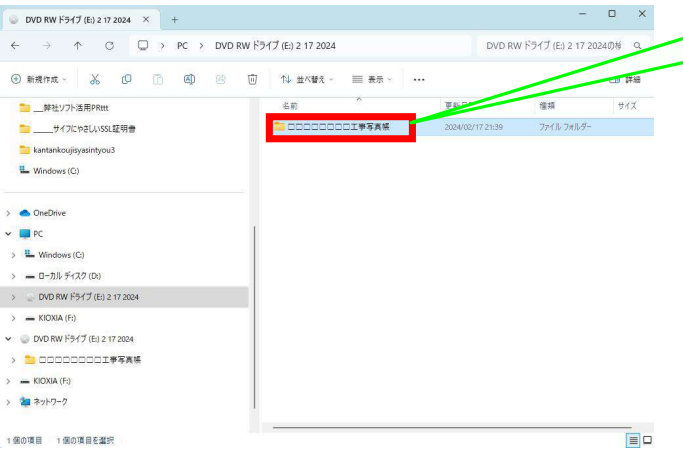
書き込みが完了したら DVD RW ドライブの所でダブルクリックします。

"CD・DVD・USB
に書き込むデータ"
のフォルダ名を実際の工事名
に替えるために、先ずここで
右クリックします。



表示されてメニューの中の
<その他のオプションの確認>
をクリックします。

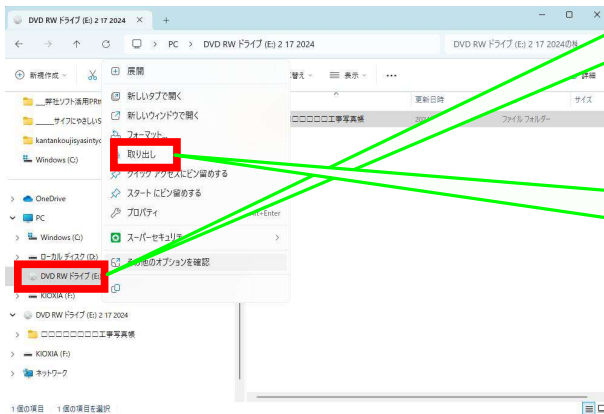
表示されてメニューの中の
<名前の変更>
をクリックします。



"CD・DVD・USB
に書き込むデータ"
のフォルダ名を実際の工事名
又は工事写真帳名に変えます。

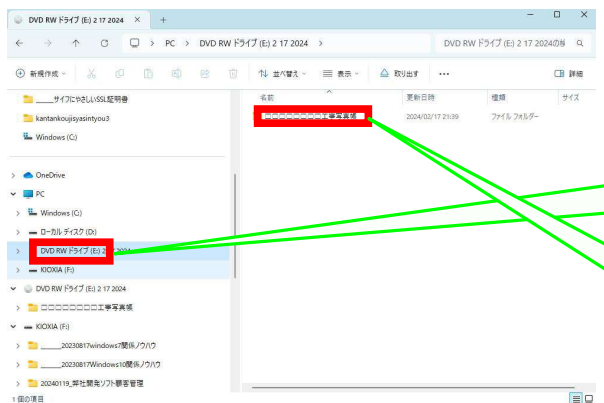
この例の場合には
"□□□□□□□□工事"
に変わりました。





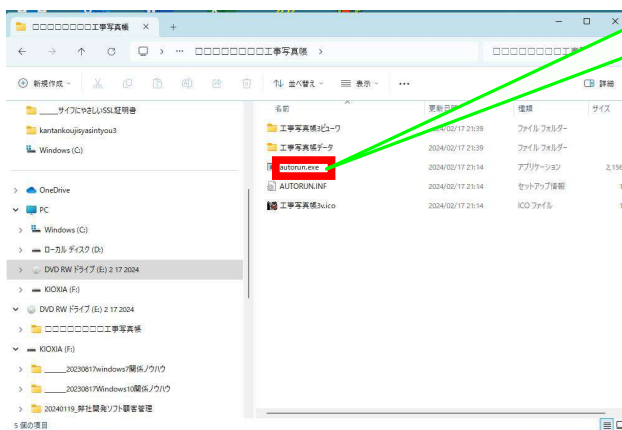
DVD RWドライブの所で
右クリックします。

表示されたメニューの中の
<取り出し>をクリックします。



CDやDVDが飛び出てきたら、再度
それをパソコンに装着し、エクス
プローラで DVD RWドライブの所
を表示させ、再度そこをダブルク
リックします。

先程変更した工事名又は工事写真
帳名が表示されているフォルダが
表示されたら、そこをダブルクリ
ックします。



autorun
または
autorun.exe
のファイル名が表示されますので、
ここをダブルクリックします。

すると、再び客先提出用電子工事
写真帳が表示されますので、先程
コピー・貼り付け操作を行う前
に行ったと同じ手順を踏んで、記憶
媒体に保存された
客先提出用電子工事写真帳
の内容が正しいか最終チェックを
行います。

それが終わりましたら、その記憶
媒体であるCD・DVDを取り出して
それを客先に提出します。

以上で、このコースの操作説明を終了します